

平成25年第3回八峰町議会臨時会会議録

平成25年7月10日（水曜日）

議事日程第1号

平成25年7月10日（水曜日）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 議案第74号 平成25年度八峰町一般会計補正予算（第3号）

出席議員（12人）

1番 松岡清悦	2番 見上政子	4番 丸山あつ子
5番 門脇直樹	6番 腰山良悦	7番 皆川鉄也
8番 福司憲友	10番 佐藤克實	11番 阿部栄悦
12番 鈴木一彦	13番 芦崎達美	14番 須藤正人

欠席議員（2人）

3番 柴田正高	9番 山本優人
---------	---------

説明のため出席した者

町長 加藤和夫	副町長 伊藤進
教育長 千葉良一	総務課長 田村正
会計課長 小林慶範	企画財政課長 武田武
町民生活課長 金平公明	福祉保健課長 大高伸一
管財課長 佐々木充	税務課長 田村功
教育次長 小林孝一	生涯学習課長 金田千秋
産業振興課長 須藤徳雄	農林振興課長 佐々木喜兵衛
建設課長 田村博	幼児保育課長 日沼正明
農業委員会事務局長 米森博孝	あきた白神体験センター所長 工藤金悦

議会事務局職員出席者

議会事務局長 鈴木久明 書記 船山厚子

午前10時00分 開 会

○議長（須藤正人君） おはようございます。

これより平成25年第3回八峰町議会臨時会を開会します。

3番柴田正高君、9番山本優人君兩名から所用のため欠席届が提出されておりますのでご報告いたします。

ただいまの出席議員数は12名です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、八峰町議会会議規則第124条の規定により、13番芦崎達美君、1番松岡清悦君、2番見上政子さんの3名を指名します。

日程第2、会期の決定を議題とします。

本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と叫ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は本日1日限りと決定しました。

日程第3、諸般の報告を行います。

加藤町長より発言を求められておりますので、今議会提出議案の提案と併せて報告願います。加藤町長。

○町長（加藤和夫君） 皆さん、おはようございます。

本日、平成25年第3回八峰町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはお忙しいところご出席をいただき、誠にありがとうございます。

ご承知の通り、7日に行われた第33回全日本学童軟式野球県大会の決勝で、八森ブルーウェーブが能代市の五小フェニックスを2対0で破り、初出場で初優勝を飾り、全国大会出場を決めました。心からお祝い申し上げます。

試合後、選手たちは町内で凱旋パレードを行い、沿道に詰めかけた多数の町民と喜びを分かち合っていました。

全国大会は、明治神宮野球場を主会場に、8月6日に開会式を行い、7日から12日までの6日間の日程で

試合が行われることになっております。

八森ブルーウェーブは、大会初日の7日、明治神宮野球場の第4試合で徳島県代表と戦うことになっており、選手たちには体調に十分注意しながら、思う存分悔いの無いプレイをしていただきたいと思いますと考えております。

また、7日の日曜日に行われた町の消防操法大会には、ご多忙のところ、多数の議員の皆様からご臨席を賜り厚くお礼申し上げます。各分団とも日ごろの訓練の成果を十分に発揮し、熱戦が展開されました。優勝された第5分団を始め上位入賞を果たした分団は、今月28日に開催される郡市大会に出場することになっており、郡市大会での活躍に期待をしているところであります。

それでは、今臨時会に提案しております議案についてご説明いたします。

議案第74号、平成25年度八峰町一般会計補正予算（第3号）は、2億7,886万8,000円を追加して、歳入歳出予算の総額を63億4,993万2,000円とするもので、「地域の元気臨時交付金」を活用する事業の補正が主な内容となっております。この「地域の元気臨時交付金」の補正額は、3億4,164万3,000円となっております。事業としては、再生可能エネルギー等導入事業、林道整備事業、ハタハタ館改修事業、町道整備事業、消防施設整備事業、防災無線整備事業、峰浜中学校校庭舗装事業などとなっております。そのほかの主な歳出は、滝の間コミセン建設事業、住宅リフォーム緊急支援事業などとなっております。

以上、今議会臨時会の議案は1件であります。

詳細については、議案提案の際に説明させていただきますので宜しくご審議の上、適切なご決定を賜りますようお願い申し上げます。

なお、八森ブルーウェーブの全国大会出場に係る派遣費等関連予算につきましては、ただいま積算中でありますので、専決処分といたしたく、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（須藤正人君） 議長報告につきましては、別紙報告書のとおりでありますので、朗読は省略させていただきます。

日程第4、議案第74号、平成25年度八峰町一般会計補正予算（第3号）を議題とします。当局の説明を求めます。伊藤副町長。

○副町長（伊藤 進君） はい、おはようございます。

ただいまの町長のあいさつにありましたように、今回は1件だけであります。一般会計補正予算であります。

議案第74号、平成25年度八峰町一般会計補正予算（第3号）。

平成25年度八峰町の一般会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

そういうことで歳入歳出の総額にそれぞれ2億7,886万8,000円を追加いたしまして、最終歳出予算の総額をそれぞれ63億4,993万2,000円とするものであります。

なお、地方債の変更につきましては、第2表によります。

平成25年7月10日提出

八峰町長 加藤 和夫

今、町長のあいさつにありましたとおり、今回は「地域の元気臨時交付金」の第一次分が配分されたということで、そのうち一部、平成24年度で繰越事業で一部予算措置しておりますけれども、その残りの分ということで、それが主な補正内容であります。

まあ、全協の方でも詳細な資料を出しておりますけれどもご説明申し上げます。

まず、3ページお願いします。

地方債補正ということで、借入限度額の変更でありますけれども、八森地区統合子ども園整備事業。限度額を2億9,280万円から2億2,490万円に、6,790万円減額するというものであります。

それから、過疎債対策事業ということで、こちらの方も2億4,490万円から2億4,080万円に、410万円減額するというものであります。

関係の…歳入の所でこの関係は出てまいります。いずれ前、起債で対応を予定したもので今回この事業で対応することによって有利というか、やった方がいいというものについては、切替えをしておりますのでよろしくをお願いします。

そういうことで、歳入の方、6ページご覧ください。

14款2項3目土木費国庫補助金、2,405万円の減額であります。これは社会資本整備総合交付金ということで、町道滝の間線の改良に伴うものであります。

それから、4目の総務費国庫補助金、3億4,164万3,000円の追加であります。これは今回配分された分の平成24年度繰越の残りの分であります。地域の元気臨時交付金3億4,164万3,000円であります。

それから、15款2項5目農林水産業費県補助金2,222万1,000円の補正であります。これは、木材産業振興臨時対策事業費補助金987万6,000円。それから、森林・林業再生基盤整備づくり交付金1,234万5,000円でありますけれども、これは滝の間のコミセンの新築に係るものであります。そして、関係予算も後で歳出の方にも出てまいります。

それから、19款1項1目繰越金。財源調整の中で繰越金を1,105万4,000円充てるものであります。それで残りが3億5,942万7,000円となります。それで先ほど町債変更をやったわけですが、ここの所で町債関係21款1項1目総務債2,980万円の追加であります。これにつきましては、滝の間コミュニティセンター建設事業ということで、過疎対策事業債ということで1,980万円。それから、生活基盤整備事業。

これは過疎分1,000万円ということで、住宅リフォームの関係が当初1,000万円予算措置したわけですが、大変好評だということで、改めて1,000万円追加するというものでございます。

それから、5目の土木債3,390万円の減額であります。これにつきましては町道八浜線道路改良事業（過疎債）ですけれども1,100万円の減額。

それから、町道三ツ森線交差点改良事業、これも過疎債ですが、1,000万円の減額。

それから、細節の8の町道滝の間海岸線道路改良事業（過疎債）ということで…これも1,290万円の減額であります。

それでは歳出の方にまいります。9ページご覧ください。

2款1項6目の企画費。4,900万円の追加であります。これにつきましては、再生可能エネルギー等導入工事ということで4,900万円。これは水沢小学校それから、役場庁舎の太陽光発電の設置事業であります。これは蓄電池なしのパネルのみの事業であります。

それから、9目の自治振興費4,214万3,000円の補正であります。ここにある役務費、委託料、工事請負費いずれも滝の間コミセンの建築に伴うものであります。手数料につきましては、4万3,000円。これは確認申請等に伴う手数料であります。

それから、滝の間コミュニティセンター建設工事監理業務委託110万円ですが、これは前に120万円予算措置してありますので不足分を追加するというものであります。

それから、工事請負費、滝の間コミュニティセンター建築工事ということで4,100万円であります。

それから、12目の地域情報化事業費、10万5,000円の補正であります。これについては、光ケーブル移設工事負担金ということで、これは、手這坂の所の電柱を移設するというので、手這坂に行くとジュンサイ沼がありますけれども、そこにある電柱を移設するという事です。

それから、10ページですけれども、3款2項2目の子ども園費。これは、財源変更ということで、起債を「地域の元気臨時交付金」の方に切り替えるというもので財源移動で金額の移動はありません。

それから、6款1項5目農地費69万6,000円。これは、実は6月の定例会でもお願いしましたが、耕作放棄地再生利用活動等補助金ということで、もう1件不足分があったということで、その面積の分であります。69万6,000円であります。

それから、6款2項2目林業振興費340万円の補正であります。これは、工事請負費ということで、作業道産神台線の改良工事ということで、コンクリート路面工100mを予定しております。

それから、3目の林道整備費3,498万9,000円の補正であります。役務費につきましては、その下にあります林道水沢線の改良工事の伴う手数料であります。

それから、委託料520万円。林道熊沢線改良設計等委託料390万円。

それから、林道水沢山線改良工事現場技術業務委託料130万円であります。

そして、15節の工事請負費2,670万円ですが、今言いました熊沢線、水沢線の工事費であります。

それから、公有財産購入費290万円ですが、用地買収費290万円。これは熊沢線に伴うものであります。

それから、次の12ページご覧ください。

7款1項5目ハタハタ館管理費ということで、2,970万円の補正であります。委託料170万円、ハタハタ館設計監理業務委託で170万円。

それから、ハタハタ館の改修工事2,800万円。これは、駐車場の拡張工事と、それから、休憩室、風除室の改修とトイレの改修の分でございます。

それから、8款2項2目道路新設改良費5,000万円であります。これは、町道大沢大野線道路改良事業延長で570m、それから、町道滝の間海岸線道路改良工事ということで、これも延長で行きますと500mの改良工事分の工事請負費であります。

それから、その次のページの8款5項1目の住宅管理費。先ほど歳入の所でもありましたけれども、1,000万円の追加であります。住宅リフォーム緊急支援事業補助金ということで、1,000万円の予算措置であります。

それから、14ページ。

9款1項2目消防施設費3,045万6,000円の補正であります。小型動力ポンプ積載車を今回5台導入するというので、その役務費。手数料、それから、保険料。それから、備品購入費。それから、公課費、自動車重量税等でございます。

それから、4目の防災無線施設費1,353万4,000円の補正であります。これにつきましては、屋外拡声子局の増設工事ということで、御所の台、五輪台上段、それから、ホンコ谷地の3箇所について増設工事を行うということで、これに関連する予算でありますので一つ決定賜りますようお願いいたします。

あと、教育委員会関係につきましては、教育長の方からお願いします。

○議長（須藤正人君） 千葉教育長。

○教育長（千葉良一君） 私の方から教育費についてご説明申し上げます。

15ページの10款総務費1項教育総務費からであります。先の全協での「地域の元気臨時交付金」の実施計画書にもありますとおり、また、今日も副町長の方から申し上げました中学校の再編について検討するための委員会を設置し、その委員会に要する費用の報償費と食糧費でございます。167万5,000円の補正でございます。

次に教育費の中学校費であります。

これが「地域の元気臨時交付金」であります。校庭の舗装が経年劣化で痛みが激しくなりました。

生徒の安全を考慮して改修するものでありまして1,190万円の補正でございます。

次のページをお願いします。

八森中学校費127万円の補正であります。修繕料として計上させていただきました。校舎の西側の階段の上の屋上の防水シートがやはり劣化しておりまして、雨漏りが激しく危険なために改修するものがあります。

よろしくをお願いします。以上です。

○議長（須藤正人君） これより議案第74号について質疑を行います。質疑ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） 全協で説明ありましたが、「元気臨時交付金」のことについて何点か聞きたいと思います。

ちょっと私、これ見た感じ、ちょっと数字が、ちょっと苦手で。ちょっと私の理解がちょっと苦しいんですけども。まず全協で説明された「元気臨時交付金」の限度額の対象事業一時金というのが、事業計画では4億2,800万円。それで、算定…確定したのが3億9千いくらで、その1割ということで、3億5千9百いくら。この金額が、この事業計画…この大きいA3版の事業計画の中の1と2を足して3億5,958万2,000円ということで、事業計画が出されているんですけども、私がちょっと分からないのは、限度額算定事業の中に盛り込まれたものに対して、9割が交付されるということで予算書にも、補正予算にも3億4,000万円計上されているんですが。この違いと言いますかね、この対象事業の中に盛り込まれていないものが、例えば再生可能エネルギーとか、それから、小型ポンプ、それから、峰浜の、学校教育課の方から出されているものがあるんですけども、この辺が私ちょっと理解できないのですが。この事業分として、予算…国からお金が3億5,000万円確定しているのに、対してお金がかかるのかなと思ったら、計画書の方にはこれとはまた別のものが載っています。これはどういうことなのかちょっと教えてください。

○議長（須藤正人君） 武田企画財政課長。

○企画財政課長（武田 武君） この「元気臨時交付金」につきましては、先の全協の資料には挙げておりませんが、算定となる事業が国からの繰越分、景気浮揚でみたその予算分です。で、全協の資料の4ページでその対象事業を挙げておりまして、今回算定になったのが4億円弱。それで、3億6,000万円ほどが第一次の限度額ということで示されております。で、この使い道につきましてはですね、地方の単独事業かつ起債対象の事業ということでありますので、ここに列挙したものに充てるというのではなくてね、そういう事業を寄せ集めて、私方では中学校の舗装だとか本来であれば町で単独費でやらなければいけないそういう事業を拾い集めてこの「元気臨時交付金」を有効に活用したいということで

今回事業に充てておりますので、ご理解願いたいと思います。

○議長（須藤正人君） ほかに質疑ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） ここに対象事業の中から挙げた数字の中から9割ということで3億5,900万円が確定されて、で、こっちの事業計画の方ではちょうど3億5,900万円の事業がここに盛り込まれていないほかにもここに盛り込まれ…ちょうど同じ金額でピタッと合うんですけども。これは課が違ったりとか、企画財政課の方でエネルギー問題とか、こっちの方には全然載っていない、企画の方には載っていないとかそういうふうなことがこう入り乱れても合計的にその3億5,000万円が帳尻が合えばいいということになるんですか。

○議長（須藤正人君） 当局の答弁を求めます。武田企画財政課長。

○企画財政課長（武田 武君） 先ほども申しましたが、4ページに記載しております。これが対象事業ということで限度額の算定の基礎の事業となっております。で、その後限度額を充てる事業に関しましては、法律補助、これには充てれないということが一つのルールとなっております、そのほかに関しましては町の単独事業かつそれは起債対象事業、それに充当できますよということなので、A3版の方のものはその事業を拾い集めて「元気臨時交付金」を充当したという形になっています。

○議長（須藤正人君） ほかに質疑ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） はい。事業内容が今まで予算に計上されていたとか、前の事業計画を充てていたものとかということで、なんか「元気臨時交付金」としてなんか目新しいものがないなというような気がするんですけども、で、もっとこうなんていうか雇用に結びついてのものとか、これはあくまで公共事業ということでどちらかっていえば産業、建設、土木関係そちらの方のものしか予算がつけられないものなのかどうかちょっと分かりませんが、もうちょっと雇用とか社会保障とか福祉関係の方でこの「元気臨時交付金」を使えるものがなかったのかどうなのか。今まで計上されたものを「元気臨時交付金」に挙げていたということでせっかくの「元気臨時交付金」がちょっと偏っているなという感じがします。

それと、もう一つは、資料の中にありますけれども、八峰町がすごくこの「元気臨時交付金」を利用しているなっていう感じがしますけれども、これを利用してまあ1割負担ということで、当然町の負担も入ってきますが、他の町村の場合は地元負担がそんなにないんですけども、八峰町の場合、ずいぶんこれを使うのはいいんですけども、ちょっと偏っていないかなということと、ずいぶんこれを利用して町の負担に増えないかなという危惧があるんですけども、その辺ちょっとお願いします。

○議長（須藤正人君） 当局の答弁を求めます。武田企画財政課長。

○企画財政課長（武田 武君） 算定の基礎となっている事業につきましては、それぞれ繰越分につきましては、平成24年度において起債、それらの財源を充てながらこのものにつきましては、確実にまず予算措置しておりますし、実施いたします。

で、そのほかに福祉とかというソフト事業には充てれないものであります。あくまでも建設地方債、工事がからまるようなものの事業しか充てれないという形に今回はなっておりますので、以前の交付金とちょっとパターンが違うということをご理解願えればと思います。

○議長（須藤正人君） ほかに質疑ありませんか。7番皆川鉄也君。

○7番（皆川鉄也君） 11ページの林道の整備費について若干お伺いをいたします。

この度の補正で水沢線の改良に1,340万円ほど「元気臨時交付金」を活用して工事請負されるようでありますけれども、この工事かかってからかなり久しくなるわけでありまして、大体もうどれくらいの工事年度を持って完了されるのかですね。まあ、工事をやっているのは分かるんですが、果たしてもう何年でこれが完了するのか。度々、地域の人から聞かれることがありますので、おおよそでもいいんですので、年次計画等分かりましたら教えていただければありがたいなと思います。

○議長（須藤正人君） 当局の答弁を求めます。佐々木農林振興課長。

○農林振興課長（佐々木喜兵衛君） 今回の交付金の方で、水沢山線の工事の方に改良いたしますけれども、延長につきましては、439mの舗装工事となっております。それで、水沢線の総延長につきましては7,173mあるわけですが、これまでいろいろな補助事業等を活用して舗装してきましたけれども、もう何年っていいですか、この補助が活用できるものがあれば活用して舗装していきたいということでもありますので、特に何年計画でって…できれば早くやりたいのはやまやまなんですけれども、その計画があれば補助対象にさせていただいて工事を進めていきたいというふうに思っています。

○議長（須藤正人君） ほかに質疑ありませんか。7番皆川鉄也君。

○7番（皆川鉄也君） 今、総延長で7,173mということでもありますけれども、そうしますと今の、今回の距離数も加えてですね、どの程度の進捗状況になったのか。そこら付近をお知らせいただければ残りこれくらいある、あとは国の方なり、県の予算の付き次第だとお話もできると思いますので。今までそうしますと、7千百いくらあるうちのどの程度完成されたのか、そこをお知らせください。

○議長（須藤正人君） 当局の答弁を求めます。佐々木農林振興課長。

○農林振興課長（佐々木喜兵衛君）　これまで舗装された工事につきましては、今ちょっと資料を持ってきておりませんので、後で回答したいと思います。すみません。

○議長（須藤正人君）　ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君）　ほかに質疑がないようですので、これで質疑を終わります。これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君）　討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第74号を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君）　異議なしと認めます。したがって、議案第74号は原案のとおり可決されました。

これで、本日の日程はすべて終了しました。本日の会議を閉じます。これをもって平成25年第3回八峰町議会臨時会を閉会します。

ご協力ありがとうございました。

午前10時31分　閉　会

署 名

上記会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

八峰町議会議長 須藤 正 人

同 署名議員 13番 芦崎 達 美

同 署名議員 1番 松岡 清 悦

同 署名議員 2番 見上 政 子